日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ASIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENT

日曜講壇

大に新しき佛教を興せ

過日佛教會に於て開かれた結婚式に列した。式場は新しく建てられた堂宇の空氣は新しく、式は聖に從へる儀式とが何となくぐはものがあるのを感じた。司式者たる教師の言葉なき可成整つてゐるにも拘らず今一つ若き二人の腦髄に強き楔を打込むが如き力強さを欠いて居り落付きあるべき筈の式場に何處となくそはそはしした様子が窺はれて物足りなき感ひた。然り今一つの強い印象は新しい佛教といふ事であつた。佛教が新の幟く新しくなり得るものであるとしかし一歩進んで思ひ至らざるを得なかつたのである。

△

日本に於ける寺院の宗教が大體に過去の遺物として保存せられ居り新しい若々しい現代と直接交渉があまりない事は多言を費す要がない。然しアメリカに於て見る佛教は日本に於けるそれとは著しくその趣を異にしてゐる。よく少青年の指導に努め、大なる理想を與へ信念を鼓吹し、道德生活を高調して現世の幸福を盛んに說いて居る。正に日本の寺院に於けるそれと雲泥の差あるを思はしめるものがある。

△

過去の佛教は大方は死者を弔ひ、主なる働きとし、僧侶の仕事は毎日を過去帳に記入し、昨年誕生者、死者の命日を記憶する事が最も大切なる任務とされてゐた。明治天皇の御代の佛教はこの事に十分氣附いてゐる。今や新き佛教を興さんとして小さく、大なる叫び聲、決して小さく、傳統と因習とは一朝にして是を說する事能はない。然し長い間、教師は一朝にして是を說する事能はず、若き僧侶達は動かすに苦悩の默然にあるやに察せらる。

△

此點に於て米國に於ける我佛教會が寔に容易ならざる御を施してゐる事實を忘るべからない。厄介なる傳統的歷史的背景から解放されてゐるのみなら新しく變革的なる若々しき環境に抱擁されてゐる爲め抹香臭き云ふものが顧る稀薄になつて來た。取扱活動的な佛教を見るは吾等の愉快とする處である。

△

吾等の佛教は宜しく根本的の大革新を試むべきである。例へば米國に於ける我佛教會が寔に容易ならざる御を施してゐる事實を忘るべからない。厄介なる傳統的歷史的背景から解放されてゐるのみなら新しく變革的なる若々しき環境に抱擁されてゐる爲め抹香臭き云ふものが顧る稀薄になつて來た。取扱活動的な佛教を見るは吾等の愉快とする處である。

△

日本に於いては讀經する事が僧侶の大切なる務めになつて居る。米國の佛教會は解放なる讀經へ廢し宜しく佛教を易き現代語に飜譯したる經文を讀むでは如何。

△

佛教にしても基督教にしても偶像崇拜といふ事が最早現代人の思想傾向に調和し得ないのである。

△

佛教會は眞面目に宗教が發展し日本に逆輸入せん事を希はざるを得ない。

△

足る。凡そ一切の苦惱を超越し永久の境に會ふて尙且若しくは明日である。隨て佛壇を祭るさいふことが現代人に取つては甚だ興味を失ふ樣になつた。米國の佛教會の如き新鮮なる教壇に於いては佛に對して極めて自由なる考を許し偶像崇拜を強いてやる必要があるのではなからうか。新佛教はよろしく息等は米國にある佛教徒が、佛教の古き形式因習を超脫して佛教の眞髓を第二世青年等に傳へ新しき佛教を建設して進む事を希はざる。

△

佛教會は眞面目に宗教が發展し日本に逆輸入せん事を希はざる。

△

胆に悠々迫らざる心境を開き、心靈に、つき大的な調査を開始した。

△

しくきなぎだに不況に惱みつゝある。

△

河の對ひで北上しつゝある。

△

北軍は河南省岳州の南方舟マ。蒙は河南以來さした南軍。

△

一層助長される傾向があるのである。

△

農村の疲弊はこれによりて

△

帝國農會では事重大であるとし

△

日三千の苦力は江ッ渡つて武昌

△

の抵抗をうけず軍は總退却し

△

岳州兵を集中してゐる。本

△

戰線多のため軍は退却し

△

開戰を始めた。張學良軍は南下

△

を喰止めるためである。

△

（南京六日電通）中央軍は戰線

△

の拡張のため全線にわたり總

△

退却を開始し漢南も放棄に決し

△

を九月まで延ばすらしい。そしてそれまでに新條約に基づく國防線陣の補充を充分講ずる筈だといふ。話がさうときまれば何も急ぐことはないのである。

△

國際聯盟長官は國組ワシントンの言葉を引用して外交文書の濫りに公表すべからざることを說いてゐる。當然すぎるほど當然なことだ。國と國との交際も個人と個人との交際と等しく、信用が第一だ。お互に信じ合なければ何の相談も出來ないのである。そして信じ合ふことの最大要件は秘密を嚴守することだ。

△

無闇に秘密を知りたがること。秘密をきかぬうちは片つ端しから物を疑ふこと。秘密を洗ひざらひきくことによつてやつと安心すること。そして秘密を決して守り得ないこと……之は女の特性であるといつてよい。アメリカの女性化は實に世界のわざはひである。同時にまたアメリカのわざはひでもある。

△

アメリカが一切の同盟を避け、自分だけの狹い天地に中き、ヨーロッパやアジアや、世界のすべてに對して蹶ひの眼を注いでゐる態度は、てさ長い獨立生活に根性曲りになつた女が、世の中の誰もが敵、心得て、事毎に邪推ばかりしてゐるのとよく似てゐる。そしてハースト等が近頃唱へ出した英米戰爭論は、暴寃する。此オールドメイドが、運れ合ひを失つた年寄の父親に共同生活を申し込んでやうなものである。

（六月七日）

朝香宮 紀久子女王 鍋島侯嗣子と御婚約

明治大帝の御血をうけさせられ 才媛の御ほまれ高き若き御女性

（東京七日支社特電）朝香宮紀久子女王殿下には侯爵鍋島直映氏嗣子直泰氏と御婚約成立の旨本日宮内省より發表された。

紀久子女王は鳩彥王殿下の第一王女におはし明治四十四年九月御誕生本年廿歲にまします。昨年以來御卒業目下專修科に御在學中であるがお母君九子內親王は明治天皇の八皇女の御血筋をうけさせられ和歌には殊に秀させ給ひ御水墨の跡もお美しくて、學業の御成績なことは勿論、御手藝の御實習の御節なき御手藝のあさやかなことは級下生であらせられる。

鍋島侯嗣子直映氏は侯爵鍋島直泰氏の令息で、母君は前田侯爵の令嬢。明治四十年十月生れ本年廿四才でこれまで俊才のほまれが高い人である。

新秋田縣知事 稗方弘毅氏

（京七日支社特電）秋田縣知事菊池儀三氏が東京市助役に就任につきその後任として本日左の如く異動が發表された。

神奈川縣內務部長 稗方弘毅

國產自動車 政府の援助を 當業者が要望

（東京七日電通）國產自動車業者は政府に援助を要望して目下所管省に陳出してゐるが政府は豫定額千二百五十萬圓內千萬圓を限つて募債許可の方針と傳へられる。

東京市債 許可されん

（東京七日電通）歲入の缺乏補塡のため東京市は市債發行を外國商品の非買同盟

外國商品の非買同盟 インド反亂

（ボンベー七日合同）次かに指導者を片端から投獄され次に指導者を片端から投獄され次に指導者を片端から投獄されたインド非服從運動は今回方向を轉換して主力を外國品ボイコットにそゝぐべくボンベー氏ではピケットの義勇隊を組織して外國品販賣の各商店に配置し、商賣に妨害を開始したが右はインド總督の最近のボイコット、ピケット禁止令を無視した行動であるとの間に衝突が起こることは思はれる。

豫算天引で 八千万圓節約

海軍の三千萬圓が筆頭 ―ぼろを出した政府―

（東京七日支社特電）本年度飯錄は新施設二ヶ月に早くも政府は後ろを出し。そのやりくりのため大藏省は八千百萬圓を節約を繰延べではぢぎ出す計畫を立て本日各省に內示したが、特別會で民政黨が攻擊し見積過大が實現したわけで政府へ藏相は本日の閣議で物價が下落した爲であると辯解した。

（東京七日電通）大藏省では政府の緊縮化をモットーに五年度の實行豫算より物件費を天引一律節約することになり約八千萬圓をはぢき出し（內繼延べ二百萬圓）その削減を本日各省に通告したが削減を命じられた軍費は海軍三千萬圓 百萬圓 ▲逓信 千三百萬圓 ▲陸軍千五百萬圓 ▲內務 千二百萬圓其の他である。

▲海軍 三千萬圓 百萬圓 ▲逓信 千三百萬圓 ▲陸軍千五百萬圓 ▲內務 千二百萬圓其の他

失業救濟に 地下鐵促進

（東京七日電通）東京市內外失業群は日に日に增加つゝあるがこれを救濟のため地下鐵工事の促進は交通機關整備の必要解決と一擧兩得なりとして內相も一肌ぬぎ目下その工事促進のため狂奔中である。

歸農續出で 農村困憊

帝農調査開始

（東京七日電通）都市不景氣につれて失業群の歸農傾向著

南軍總崩れ 濟南も放棄

（漢口七日合同報）當地に達した報道によれば約五萬の北軍は本日山東省張夏に退却を開始し濟南も放棄に決した。

歸つたカロル殿下 新ルウマニア王か

（ブカレスト七日合同特電）昨朝突如ルウマニアに歸國されたカロル殿下は現幼帝ミカエル陛下の父君として當然王位を踐むべき人であつたがルペスク夫人との戀愛事件のため國外に追放されて今日に至り、愛人と別れるを條件に再び歸國を許されたについて同殿下をして王位について同殿下をして王位についてのの目的で老朽外國船の購入契約を計畫中である。

（ブカレスト七日合同特電）電の電報で經理部長をかねることとなつた。

古船買ひ 御法度か

藏相の新案

（東京七日電通）井上藏相は軍縮後の造船業維持、失業防止の目的で老朽外國船の購入契約を計畫中である。

覗きメガネ

春舟郎

支那の內亂が又も白熱化しつゝある。そして又もや出東が滿蒙の中心となつた。山雨まさに至らんとして風樓にみつ――第二の滿南事件を想はせる。まことに薄氣味の惡い發臭が身に迫る。

△

昭和三年五月の滿南虐殺事件――日本の出兵――支那の橫暴怨嗟――日中外交への惱みの種――そうして不快な記憶――日露戰攻撃――日露戰爭――そうして不快な記憶――日露戰爭――日露戰爭――日露戰爭

漸く願ひ叶ってパンテーヂ出獄

心臓病昂進の理由で十萬弗の保釋金を積む

（羅府谷口六日）十七娘ユニとともに、サムライアム（日光寮）ス、ブリングルに勝行を加へた事件で、その名天下に響き百萬長者鄭遠王アレキサンダー、パンテーヂは、六日午後、十萬弗の保釋金の下に、郡監獄を出て、地方裁判所に上訴中の保釋は、前後四回にわたつて根気よくつゞけられたものであつたが、そのたび毎に却下せられ、今回はじめて州大審院に於て勝訴し、十萬弗の保釋金のもとに、遂愛に出ることになつた。保釋上訴の理由として、彼が持病の心臓病が最近著しく悪化し、現状を維持するに堪ひ困難なことが認められてゐるが、大審院判事ヨング・ブレストもこの點大いに事情酌量の餘地ありとし、監獄官の報告に基き、これを考理したらしい。

出獄したパンテーヂは一家族を訪れ、それぞれ慰され、フロイド、およびロドヤから目下病気に弱つてゐる妻とその二子息に讃られた。

大審院の手を經て決裁

されることを希望してゐたから、パンテーヂの厳刑を主張してゐた著名な辯護士であるパンテーヂ財産を息子に譲る

（シアトル六日）當地におけるパンテーヂ鄭場及びパンテーヂの邸宅は、パンテーヂの夫人により二つの譲渡書を作製し、その他の建物自動車三十五臺の損害六萬弗でホテル宿泊費の個人的所有物等は評価されてゐない。火災の原因については、ホテル裏庭から出火したらしいがまだ確定されない。

米 墺市民の子供をもち 母は三界無籍者

放浪の末に夫に死なれ

確に血肉を分けた母子である氏は本日火事の跡を検したる氏は、墺國境を越え、上記のアスパラガス祭は少しも冷い法律上の名稱を附して、エ上記の二日これを執行することを發表した。斯然し國法は、彼等の上に強定に變更なく土曜日の二日これ

ドワード、パートンは三歳にして米國市民、その姉パーパラ五歳はオーストリア國民、その祖母マリー、パートンは三界に國籍のない浮浪女になつてゐる話がある。

マリーは、パートンは十三の時、オーストリアに兩親とともに渡り、三年後に米國市民パートンと婚し、娘パーパラを擁して、地方裁判所に入つたが、一時旅行を許され、一週間後の便船で、なつかしい彼女の母國へ旅立つことになつてゐる。

アイルトン

火災損害

九萬弗の見込 祭は豫定の通

（サクラメント六日）アイルトン市長レスター、ガーデナーに傷害致死罪の嫌疑で、三日前同氏を訴訟し、同時に同氏は、その後、第二

熊野御堂夫人事件
卅日間上告を延期さる
當局も愼重に取扱つてるらしく
檢事ハトフイルド氏の申請で

御堂夫人鮮麗子カルデン氏はこの下町中心地帶に發火し明治の大百貨店に延燒せんとしたが消防隊の七隊總出動で破壊して漸く防いだ、二人の消防夫は總出動の破片に打たれて負傷した、原因は調査中

御堂夫人鮮麗子カルデン氏はこの下町中心地帶に發火し明治の大百貨店に延燒せんとしたが消防隊の七隊總出動で破壊して漸く防いだ、二人の消防夫は總出動の破片に打たれて負傷した、原因は調査中

御堂夫人事件の合衆國大審院に上告期限は一昨六日が最終日であつたが合衆國第九巡回控訴院檢事ハトフイルド氏は卅日間即ち七月六日まで延期申請せしに對し同控訴院判事ラドキン氏は受諾した、右につき熊野來る

當局もこの事件には、充分の注意を拂つてゐることが推測出來る

東京沙港飛行を
愈々公式に發表
決行の二飛行家は共に斯界名人として成功期待さる
廿八日飛機と共に東京へ

（シヤトル七日）ジエラルド・スミス、ジョン、アレンの兩飛行士が東京沙港間の飛行を企てゐることは既報の通りである、兩人は今日までこの計畫について公表を避けてゐたが、本日いよいよ正式にこの擧を發表した、來る六月廿八日ダラ定期船タフト號によつて日本に赴く豫定である

スミス氏は一九一五年以來飛行技術に親み六千時間の飛行經驗を有し、アレン氏は一九二一年以來飛行家であり三年間沙港飛行クラブの長であつた、戰時には中尉として歐洲戰爭に參加した、スミス氏はすでにハイスクールに通學してゐる娘があり戰時には飛行教官として活動した

この二人の名飛行家の企てはその成功を期待されてゐる、兩氏の飛機はセーデン式四五〇馬力製である、なほ同飛行成功に對しては沙港より二萬五千、日本より五萬の懸賞金が提供されてゐる

シカゴ下町
大建築出火、

（シカゴ七日）本日午前一時

フオツクス
英國席捲
倫敦市中の映畫劇場と提携

（ロンドン合同六日）當日のロンドン新聞はガウマント・ブリテフシュ映畫聯盟はフオツクス映畫會社と提携して將來同社製の映畫に對する英國上映の權利を得たと報じてゐる、同聯盟は三百餘の映畫劇場および略同數のミュゼク、ホールを包含し、ロンドン市に著名な一流の劇場パラデユム劇場もこれに加入してゐる

清澤洌氏
近々歸桑
目下市俄古滯在

ロンドン會議を了へてこの程歸米した清澤洌氏は經過を出發した目下シカゴに滯在中であるが昨

自轉車で
五大洲を一周
快青年ブラウニング
眞日本紹介希望

自轉車世界一周の快青年ダンキ氏、プラウニング（三〇）は昨日本社を訪れて燃ゆるやうな希望を交々語つた、この青年はシカゴ、ディリー、ニユース、モーターサイクリング等の通信員にしてミシガン大學にて新聞科を修めたが學校時代に大

自轉車冒險談の二三を紹介しやうと世界を見て米國人に知らせやうと思ひたつて千九百二十六年十月にシカゴを出發し南米、メキシコ、諸國を巡りいよ〳〵東洋、歐洲方面に赴くよしである

青年が熱心に語した自己の國の日本を米人に紹介したい心理科を修めたが學校時代に大

自轉車で世界一周の快青年ダンキ氏に感ずるところあり實際に世界を見て米國人に知らせやうと思ひたつて千九百二十六年十月にシカゴを出發し南米、メキシコ、諸國を巡りいよ〳〵東洋、歐洲方面に赴くよしである

青年が熱心に語した自己の國の日本を米人に紹介したい心理科を修めたが學校時代に大

「メキシコ革命當時米探と間へらず銃殺されようとしたが酒を飲みに來たらいひ漸く許されたと、また南米のサントスで殺人鬼に出遭ひ命からく〳〵で逃げたことやホールドアップに有金全部强奪されたこと」等を語つた、なほハリウッドでは『ショー、オブ、ショース』の監督をしたよしである、

柏木正金
地方視察
九日頃來桑

正金銀行支店長柏木秀茂氏は秩父丸で歸朝の途目下加州各地を視察中であるが昨日氏より商會によつた書面によると氏は九日ころ出桑の豫定で目下南加地方を視察中であるが

今回の視察
ス石油會社へ
直接抗議文送附
例のギヤス供給所に就て
會社の反省を促すため

日左のごとき短信を本社に寄せて來た

フオードに會ひました、來週また會ふつもりです、それが終つたらデンバー、ソートレーキ等を廻つて羅府に行きそれから桑港に行きます、デンバーに行くのは十五六日頃で一泊の後出發します

ロンドン會議を了へてこの程歸米した清澤洌氏は經過を出發した目下シカゴに滯在中であるが昨日本社を訪れ次の如き抗議書を提出したに拘らず、會社側では

ロンドン市内ブラツシユ街とブキヤナン街の角にギヤソリン、ステーションを新設計畫をなしたるが、百六十フイートの命門學園では五百の兒童の通行に危險多しとし、評議員會の決議を經て桑港市參事會へ抗議提出したに拘らず、會社側では

着々實行の運動をつゞけ、その第一歩として右地點をへだたる僅かに百六十フイートの命門學園では五百の兒童の通行に危險多しとし、評議員會の決議を經て桑港市參事會へ抗議提出したに拘らず、會社側では

着々實行の運動をつゞけ、その第一歩として右地點を

學童危險防止の爲なら
給油所設置撤回
昨日スタンダードオイル
代表者二名川嶋氏を訪問
問題の給油所解決

（第二電）金門學園近くブツシユ、ソリン、ステーション設置の件に關しては金門學園當事者は桑日會と協力して反對運動を起し恐らく御承知あらんが同處は吾人の學園たるゴールデンゲート、インスチチユートの入口より僅に距たる事百六十呎

金門學園附近にガソリン、ステーションを設置することに反對運動を金門學園では開始し、十六號電報を金門學園に提出されたが、來る十日午後三時より市廳知二百三十名、學童に戸別訪問せしめて署名を問を行ふはずで、同施多數の出席を希望すると、僅一日にして二百餘名の署名に達した、早速中

忽ちゴ三百の
署名が集まる
金門學園生徒のガソリン
供給所設置の反對運動
十日市會で審問會

郵船會社の秩父丸は卅二次航海の途に就く六日横濱を發した旨郵船支店に入電があつたが同船は一等百四十七名、二等二百八十五名、三等二百八十五名で積荷は千五百八十二噸、生糸千二百四十二梱であるといふなほ來桑者は來る十九日である

第二次航海に
秩父出帆
桑港着は十九日

郵船會社の秩父丸は卅二次航海の途に就く六日横濱を發した旨テーションを設置することに反十日午後三時より市廳知二百三十六號電報を金門學園に提出されたが、來る十日市會で審問會

日系市民調査
愈々近く開始
桑港は上田氏が助手で
カーネギー財團の

カーネギー財團から多額の補助を受けストロング博士を委員長として、日系市民に關する調査を桑港市内はレイス氏を主任として元スタンフオード大學がスタンフオード大學から日本人學者上田豐氏（最近渡米）が助手として雇傭され、市内の調査にあたることとなつた、因にストロング博士は目下羅府に出張中で、同地では桑港同樣適當な日本人方針を定め、たゞちに實行にとりかゝることになつてゐる、そ

加州より親善促進の
無冠の青年大使
大洋丸に乘込む南加
青年團一行十一名

目下羅府廻航中の郵船大洋丸は明日同地を發し神港のはずで、同船には加州米人基督教青年會南加支部主催の日本觀光團一行十一名、マーレー、ウオーターマン氏引率の下に乘船桑するはずで、當市青年團にも通知があつたが同觀光團は過去一年間北加青年會で例年招待された日本觀光の計畫が非常に好結果を見るにいたつたため

十三名の日系市民が
琴曲お浚ひに出演
田中師匠教授開始の
滿一周年記念三曲會

當市の琴曲師匠ポスト街一六一五の田中さか子師は琴曲教授開始して丁度滿一年を迎へたので日記念を兼ねて來る廿日午後二時より自宅において開催することになつたが目下數子中米國生れの少女は十三名あり何れも當日は日頃のお稽古振を披露することになつてゐるから同好者多數の來聽が歡迎すと當日の出演者は左の人達である

曲名

櫻　落梅　竹雲　小夜砧
八千代獅子　寢夜の文　地久
節　黑髮　夕顏　亂輪舌　か
さの雪　茶の湯音頭　末の契
櫻狩　大段の調　千鳥の曲
新高砂　松雲　四季の遊　吾
妻獅子　楫枕

出演者

田中子外　片山　丹下　衣笠
坂成　山下　本山　稻葉　竹
田　坂成時子　須和田
以上日系市民
竹田　丹下　佐
々木各夫人

尺八出演者

本田　石田
以上日系市民

琴出演者

筆三絃の出演者
筧みづの　頼戸かづ子　田村
ゑみゑ　坂成りつ子　羽入ま
さ子　坊ゆり子　山口かつゑ
福井つね子　本田みよ子　流
田ちゑ子　田村さも子　中村

さらば　福島みつ子

人の世の姿
全世界は
失業者の潮
こんな巷の姿

▲失業者の潮　世界各國を通じて今や失業者の群が潮をなしてゐる。その數は二千萬に垂んとしてゐるが日本に約百萬、獨逸に二百萬、英國に三百萬、ドイツに三百萬に上る那印度あり、他の國々の失業者の推察出來さるも相當に多數と見られてゐる。

▲慰安料二十萬也　カノ、モリスといふダンサーは結婚すべき約束のもとにデーヴイスといふ百萬長者に誘惑されたが、その約束を破棄したと主張し慰安料二十萬弗を提訴した。

▲精神分析者　ポスト街の青木氏は非常識な探偵に占ひ屋で間違へられた事件があつた。

▲日本人荒し　過去數々日本人間を荒し廻つたウイリアム・ブラウンといふ無人が捕へられたが彼は眼狀を否定してゐるが、探偵局では此奴を嚴問し來る木曜に載判があるはず

▲京藤氏の災難　京藤銀之助氏は一昨日午後二時半頃ブキヤナン街にとめてあつた自動車の中から現金八十三弗とチエツキ二百弗を切取せられ警察に届け出た。

▲自動車故障　グリー街千五百三十三番の岡村氏の自動車はポスト街でデヴイサデロ街で電車に突きあたり多少の損害をうけた。

佛青主催の
長尺活畫二つ
灰燼と人生の涙

土曜日曜兩夜七時半

桑港佛教青年會の基金募集活畫會は佛教會ホールで、昨七日の土曜夜七時半からはじめられ、今八日晩も同じく續行される。

上映の活畫は既報のごとく「灰燼」と「人生の涙」のこの二つ。

「灰燼」は德富蘆花氏の原作にかゝる西南役を背景とする哀切淋漓の物語りで、日活特作、一萬二千尺の長篇、主演者は中野英治、夏川靜江なる、後者「人生の涙」は明石潮南力士に王府の日本海、前吉、八雲ゑみ子等が出演、後者十二卷の長尺もの、脚色は木村宗雄若月兩夜の賜ひ、監督は松竹若手の現代悲劇の巨匠岩田モデストの日向灘及び今一名で、前者は以下チームをつくるはず、なほ先般の花甲闘送別相撲から人氣者となつた少年力士達々の集

南北加州抗相撲が來る十四、十五兩日羅府で擧行されるので桑港力士連は早速稽古みの物語りで、日活特作、一萬二千尺の長篇、主演者は中野英治、今回出場の桑港選手は三保ノ松、

南北對抗戰と
少年相撲計畫
角力界消息

本社編輯局員
移動
井上氏渡歐退社

過去一年間本社編輯局にて健筆をふるつてゐた井上新氏は近渡歐の上歸朝することなり退社、早大出身の佐久間義夫氏、サクラメント、ジユニアカレヂ卒業の竹關松次氏は、何れも本社編輯局に入社、今關氏は英文欄に勤務、なほ日帝國ホテルにおいて本社では右語氏の送別を兼ねて第二面に掲載した歡迎會を催した

同業者を救はんとして
フカに食はれて慘死
サンデーゴの上野三之助氏
右腕を嚙まる

（羅府支社特電）當地漁業家上野三之助氏（二五）は漁獵中安部徳之助氏の漁船が六、呎にわたる大鮫におそはれてゐるのを發見し同氏の危機を救ふため、帆柱をもつて近寄り

これをたゝきふせやうとしたが、フカの猛襲と衝撃にあつて、右腕深く嚙まれ一昏倒したさきに病院にこれたが遂に死亡した

その鮫相を究めずして種々曲電話において本社では右語氏の送別を兼ねて本紙が當と第二面に掲載した

人の世の姿
全世界は
失業者の潮
こんな巷の姿

▲寄附人會（それ〳〵表記の寄附あつたよし）

▲五弗（出産祝）尾崎夫人

▲五弗（病氣全快祝）西野夫人

▲五弗（醫國記念）川畑夫人

▲五弗（入會記念）山本夫人

▲出生　ヨツホームド教會牧師幸田宗平氏方に一昨朝長男出生「正」さんと命名

▲布哇へ　神垣ドクター夫人は子供同伴郷里布哇へ昨朝出發

▲池田氏出發　滯在中だつた東セントルカ病院のドクトル池田泰雄氏一昨夜南加へむかつた、途中サンタババラに二三日滯留のよし

▲浪花節の女流浪界の人氣もの宮山華子代は十九日着米廿一日曉星ホールで初開演の筈元氣回復退院後自宅療養中の井戸木ドクターは既に離床まで回復したのでこゝ二週間もすれば仕事にかゝれる見込

大崎吉岡鎮中書簡を僞造物だと銀に虛稱する、何を證據に斯くオザクのかわからぬ餘りに大人氣ないので默つてをれば好い氣になつて。この手紙の受信人たる法律事務所の兩角氏はこれを聞いて大いに憤慨、近く廻書の處置をとることとなつた。

ローカルニユース

文選至急入用
他に婦人二名（働く容易の仕事）
日米新聞社

急告
永本ホテル
電話變更
ガーフイルド九壹壹三

高尾鶴松
名門紹介、フランクリン（義梨龜）病院通路
ブツシユ街二〇一〇
電話ウエスト五六九五

御食事
ガーフイルド九七五五
新電話

生うなぎ
産地　柳川
古タレ（萬九鰻軒）
會席

大龍山
アンリ・ブス代名
茶水キチン
藥價（半ケ月分九十個）五弗
（一ケ月分百八十個）五弗
（送料不要）
桑港　日本ドラグスアト
1600 Post St. San Francisco
北加特約店　賣藥卸商

BLUE BIRD CAB
五仙
運轉手親切丁寧安全
六シリンダー大型自動車
ブルーボード　タキシ
電話　タベンポート一〇〇〇

日本人唯一荷造運送
第一ピーサー
島運送店
島本彦一
WEST 5556　1530 Geary St.

FUJIMOTO CO.
238 Jackson St.
San Francisco, Calif.
DOuglas 1216
正
糀、味噌、醬油製造元

改造擴張
◆再入國出國諸手續◆各貨船切符代理店
桑港ラグナ街一五一（電話ウエスト五二一五）
替續のホテル　日本ホテル
館主　田中米吉　支配人　戸田榮
奉仕第一（難かしい移民事項の調査及相談部（一般的事件の御相談に應ず

支那料理
昭和樓
（桑港日本人町中心）
電話　ウオーナツ　二六八〇

五月一日より電話番號
ガーフイルド九七二七と變更致します
桑港　サウスパーク七〇　主人　土田和三
熊本屋旅館

米國桑港
小幡式通信教授
朝夕の御暇を利用して御宅で裁縫が習へます
申込次第規則書進呈致します（職詩人學）
小幡女子裁縫學校
OBATA SEWING SCHOOL
1810 Post St., San Francisco, Calif.

鍼灸あんま術
桑港グリー街一五三二
電話ウエスト四一七四
福岡百姓學校卒業　田中吉弘

Attorney At Law
Saburo Kido
Office: 544 Market St.
Cor. Grant Ave.
城戸法律事務所
Res. 1623 Webster St.
Tel. Walnut 0744

グランドカフエー
電話フイルモア四八九二
桑港ポスト街一七八八
食堂　君が枝
電話ウエスト〇七〇七

スキ焼　初音
ポスト街一八〇一
ブキヤナン街一六二一
電話ウエスト八八八七

ハツフマン式
洋服プレツシング
及ハツフマン式ハツト、クリーニング並ブラツクング
を習得して自分で御商賣をなさい、洋服洗染業は最もよい金儲の捷徑です（當日本文ていとし）
ハツフマン式洋服洗染學校
HOFFMAN PRESSING SCHOOL
645 Larkin St. San Francisco

自動車保管及修繕
アローグラージ
桑港ポスト街一七〇一
電話ウエスト五九三一

スキ焼
御食事
三つ輪
桑港グラント街五四二
電話ウエスト五四七一

スキ焼
御食事
竹の家
桑港グラント街五四二
電話ドクラス〇八四八

常盤園
ポスト街一七六七
御食事
電話フオルモア三八二三

貸家
事務所向、住宅附、十一室
室内全部塗換、家賃六十弗
希望の方は左記へ照會あれ
桑港市オフエル街一四〇八
三上代理事務所
電話フイルモア八二八六

名物すき燒
元物産
ブキヤナン街
一七〇九
電話ウエスト（六四）

桑港フイルモア街一八五八
松永美容院
電話ウエスト一九四三

桑港ポスト街一七七八
小田運送店
電話フイルモア〇四六一

1602 Post St., S. F.
三澤藥局
電話ウエスト四七七三

桑港グリー街一五二五番
和洋食料品
末廣商店
電話フイルモア四四七七

桑港市況

六月七日

人氣不良で市況は平凡

グレープフルーツ良し

今週桑港市況は何れかと云へば閑して持合つてシーズン物は入荷増加する一方にて需要はその割合に欠き市價は持合であつた。ペリー類は入荷の多量に連し市況はダル氣味であつた。長期に亘つて大いに手堅い所を見せてゐた、甘橘類は他の果實類の入荷過剰に從ひ市況み失り可成の影響を感じめた

▲ビーチ フラワー一弗、スタンド七十五仙より一弗、スタンドは五十仙より七十五仙

▲プラム プラムはウイークに十五仙より一弗廿五仙、小サヤンタローズ五十仙内外、クリマンス種はクレート七十五仙より一弗

サンタローサ物ラグ一弗十五仙より一弗五十仙

▲ストロベリー ストロベリーは一弗五十仙より十仙、ラフタボート種は七仙より十仙、ラフタボートは三仙より五仙にて顧調

▲グレープフルーツ 南加物多少強調であり上物六弗までであつた

▲ペリー類 ペリー類は相變らず入荷多量にして消化難を見た市價は一般に持合と見た

▲キャンタローブ 市價には大した變化なく認めざりしもスタンダード一弗七十五仙より二弗にて平凡と見る

▲ウオーターメロン 未だ見る向きほどの人氣なく斤四仙内外

ローマン エープリカット 斤
ビーチ 布哇 替試
プラム バナナ
中米 中米
グレープフルツ 帝國
アリゾナ
コーチエラ
レモン 飛切 箱
オレンジ ネーヴァル 箱
小 キーイル
ペーキーカドー 斤
ストローベリー
クレート ドロワー
ブラックベリー
ローガンベリー
ラスベリー 九斤
チエリー
ハネーデュー
フイグ 帝國
ウオーターメロン 斤

野菜相場

アナーヨク 大クレート 一二〇〇 四箱
アスパラガス 丘 一二〇〇 四箱
グリーン 丘 一二〇〇 四箱
ビーン 丘 一二〇〇 四箱
コーン 丘 一二〇〇 四箱
ポテト 袋入野菜 一二〇〇 四箱
ポテト 袋 一二〇〇 四箱
ルバーブ 黄 一二〇〇 四箱
スクワッシュ 白 一二〇〇 四箱
スカーロップ 帝東 一二〇〇 四箱
ズッチニ 丘 一二〇〇 四箱
マルセド 百斤 一二〇〇 四箱
トメト 南加 一二〇〇 四箱
セロリー クレート 一二〇〇 四箱
キウリ 箱 一二〇〇 四箱
ポンプキン物 打 一二〇〇 四箱
ローカロット 打 一二〇〇 四箱
ビーツ 打 一二〇〇 四箱
ラディシュ 打 一二〇〇 四箱
カリフラワー 打 一二〇〇 四箱
キャベーヂ 百斤 一二〇〇 四箱
ペパー 帝原 斤 一二〇〇 四箱
スピナチ 斤 一二〇〇 四箱

鶏肉卸商へ

ライブ 桑港渡 一六仙 一七仙

鶏卵相場卸賣

レグホン 箱 一二〇〇 四箱
ルーストー 箱 一二〇〇 四箱
キウリ 箱 一二〇〇 四箱
ポンプキン物 打 一二〇〇 四箱
ビーツ 打 一二〇〇 四箱
ラディシュ 打 一二〇〇 四箱
カリフラワー 打 一二〇〇 四箱
ビンズ 南加 ラグ 一二〇〇 四箱
ビンズ 丘 南加 一二〇〇 四箱
ビンズ 丘 地方 一二〇〇 四箱
ビンズ 打 一二〇〇 四箱
ビンズ 打 一二〇〇 四箱
ビンズ 打

南加版

國内商業でも妻子呼寄が出來る

農産商會の堀川氏の事件で —勞働省の廣義解釋—

商人の妻子呼寄問題に大曙光現る。第八巡のセントラル市場に農産商會を經營してる堀川鶴巳氏（廣島縣人）は四年前に「商業に從事するもの」として査證をうけ渡米、本年一月前記市場で移民官に檢擧されたが中村與一、ボーエン兩氏を通して勞働省に滯米許可願願中のところ昨日午前十時、無期限滯米を許され妻子呼寄可能となつた。

事件内容を簡單に紹介すると

一。堀川氏は東京藤本自動車會社員として自動車購入の目的で一九二六年十月渡米した

二。東京駐在米國領事は「商業に從事するもの」と認め査證してゐる

三。桑港移民官の質問、堀川氏が「多分一ケ年位に用務が片づくだらう」と答へたところ移民官は一時渡航者として上陸が許可した

四。堀川氏が上陸すると間もなく破産したので同氏は商店を閉鎖して前記市場に農産物仲買店經營

五。本年一月八日、突如移民官が來て同氏がポテトサラダをサラダに積み込むところを檢擧

六。檢擧理由は「一時渡航者であり乍ら三ケ年を經過してゐる」といふ點で、ポテトサラダを積込んでゐたのは勞働（ハンドレーボア）に從事してゐたと見られた

堀川氏は早速中村・ボーエン兩氏に依頼し

ポテト袋を積んでゐたのは丁度使用人が居合せなかつたので直接勞働で生活してゐるのではない農産商會は日米條約の

Carry on trade

「商業に從事する」もので、既に旅券面の査證に反してゐない

といふ理由で華府勞働省に請願したところ、昨日滯米許可の電報が到着した。その主要な點は

A、「商業に從事する者」として無期限滯米を許された査證を變更する權能は勞働省にない。

B、「Carry on trade」は（日米條約文中）「國際貿易」の區別なく「商業」に從事するもの」と解釋すべく支那人ギュリー、ヨム事件の合衆國大審院判決例に見ても妻子、僕婢、呼寄せることが出來る同胞にとつて非常に好影響を及ぼした

南大祝賀會に領事出席

商大、慶大の映畫と講演

各大學から祝電

南加大學五十年紀念祝賀會は去る月曜日から一週間連日賑かに來賓身動に東奔西走してゐる有富聖山氏は六日夜七時半市内ダウンタウン街四〇二日本人長老教會で映畫と講演の會を開催、非常な盛會だつた

各方面の期待に添ふ爲記事を精選し日々紙面數增加して現在では三千數百の讀者を有して居ますが、在米同胞の數から申しますとまだ〳〵少ないです

本社は『週刊日米』を在米同胞の一人殘らずの方に讀んで頂き度いのであります

就ては『週刊日米』普及の目的で左記の規定に從ひ日米讀者に『週刊日米』を贈ります

日米讀者と『週刊日米』

贈呈規定

一、日米讀者にして半ケ年分前金　五弗五十仙
支拂に對し週刊日米三ケ月　一ケ年分前金　十一弗
支拂に對し週刊日米六ケ月

無料贈呈

◇ロスアンゼルス欄◇

羅府東一街一二九番
イーグルホテル
129½ E. First St.
Tel. Madison 6566

羅府東一街一一五番
ミカド ホテル
331½ E. First St.
Tel. Madison 5797

勞働口周旋、日本行汽船賃容
羅府北サンピードロ街一二〇
肥後屋ホテル
館主 宮本常藏
電話 Madison 6015

羅府東一街一一五番
フェドラホテル
323 E. 2nd St.
MAマディソン四八八五

羅府東一街七百十二番
静岡屋旅館
212½ E. First St.
Tel. Madison 4225

農家の一大福音補助肥料
促肥素
羅府東一街四七一九
電話 FD 二三〇八

南加州
取次販賣 永氏商會
羅府東一街三一八
電話タッター一九九六

米官憲承認一切無料
昼夜遠近に不拘御用命に應ず
日本人葬儀社
羅府ターナー街七〇七
電話 FTD. 8410 支配 羅井 齊

迅速、鮮明、丁寧
南加印刷所
羅府東一街三六
電話バンダイ（VA）〇二三六

(若し稲かつたら金は頂きません)
コーエン醫師のプレートは何處か違つてます
自然色で同じで美しく誰にもよく合ひます
丈夫で心地が良い許りでなく普通よりずつと安いです
一度當院へ出になつて見本を御覧なさい
安い料金で如何に立派な物が出來るかと驚かれてせう
㊀
保証附仕事附で賠償も致します
便宜があります、仕事迅速

當院で研究したポーセレン・プレートは本當に技術がよく實物同樣です
金又は白金よりも衛生的です
普通百弗の仕事當院では
僅か 三十五弗
自然肉色義齒は肉色さ少しも變りなくキチンさ齒に合ひ絶對缺ける事なく丈夫で永く保ち會話が自由です、目方輕く衛生的です—（保證附）—
十六弗五十仙

ますます仕事は迅速
日本人看護婦在勤（夜間及日曜營業）
地方患者には一日か二日で仕上げます

◇入歯　◇嵌歯　◇齒埋め　◇曹通抜齒　◇ギカス抜齒　◇義齒修繕　◇義齒一列　◇回口内全部　◇X光線　◇架工義齒
五、〇〇〇　一、〇〇〇　一、〇〇〇　一、〇〇〇　三、〇〇〇　五、〇〇〇

分院
聖林通り
六三八〇
（コヘンガ街角）

DR. S. M. COWEN
Painless Dentists
506 South Hill St.
Los Angeles, Calif.
時一後午一時九前午日平
時一後午一時十前午日曜

日米新聞羅府支社
羅府北サンピードロ街一一七
電話MUTUAL八四一五
購讀、廣告、記事につき御用のお方は御電話又は御一報下さい

過去五年間X光線器械を設備し一般患者の診療に從事いたし居り候處今回新たにX光線治療室を增設ドクトル須々木榮氏擔當し專らX光線學上の診斷及治療に從事いたすべく候間此段謹告仕候也
（但し須々木パクトルオフィス北サンピードロ街二〇五半時間は總前通り）
市岡内科醫院
市岡X光線科
102½ N. Los Angeles, St.

羅府の樂器店
ラヂオ
おみや
羅府東一街三三五
VA七三五一
蓄音機

特價販賣
放射電氣治療機
蒸熱
最新式家庭用治療機
奇蹟に功なき病も皮はら
野一色電氣研究所支部
米國一手販賣
（手紙で早速問合せあれ）
羅府 SPE FIC 15 Egert Pl.

本願寺、大師教會や禪宗寺日本醫院にホンの一足です
本願寺ビルの
旭花店
大勉强＝是非御用命下さい
羅府東一街三六三
電話MA六九二七

設備完全、食事美味
羅府
日本人病院
東一街さフイクト街角
電話アンゼラス七一五七

羅府北サンピードロ街二一一
確實迅速
サンピードロ
グラージ
電話タッター（TU）五五〇七

羅府東一街二一九
第一街グラージ
電話 TU 二六一八
風早勝一

羅府東一街二三三
太平洋印刷所
電話タッター六〇六〇

新らしい感覺で……
新らしい良品を……
羅府東九街七一四
物部靴店
（マーケットの直ぐ近く）
（オートパーク無制限）

羅府の樂器店
ラヂオ
おみや
羅府東一街三三五
VA七三五一
蓄音機

最新式
エレクトリート 電氣治療機
米國製
電氣治療界の王さして過去一ケ年間に一萬圓を賣り出したる（十五弗）外に今回更らに一大改良を加へ從前より大型獣倍强の大偉力を現はし多年間苦痛を與へし悪疾なる神經痛、リヨマチス、肩凝、胃弱、腸閉、胃潰、其他結核、飲ち氣持ち好く治まる徹底的新療法が生ました
十七弗五十仙
太平洋治療布哇日本一手販賣
健康の最上治療機
亀命養生院
電話TD五九二九 217 N. San Pedro St. L.A. Cal.

パンダイヤ（VA）（八二）三三七七
フェーバー（FA）（三二）六三八一
日本人經營
ラッキー タキシー
旅行案内所
201 N. SAN PEDRO ST. L. A. CAL.

大阪商船
船名　羅府發　横濱着
日本行　ちぶらたた丸　七月一日　七月廿八日
ぶるのすす丸　八月十三日　八月廿九日
沙美港發日本行　ばりすす丸　六月十一日
あらびやや丸　七月二日
まにら丸　七月十六日
まにら丸、はわい丸は晩香坡りよ出帆
OSAKA SHOSEN KAISHA
111 W. 7th St.,
Los Angeles

Osaka Drug Co.
1594 POST ST.　TEL. WEST 3474　SAN FRANCISCO, CALIF.

最新藥
痛快
痛快
主効　神經痛、リヨマチ、肩のコリ、關節、腰痛、腺病、梅毒、麻毒、痛風、吹出物等
藥價　二週間分　四弗五十仙　一ケ月分　八弗
右諸病の原因は内部血液の作用に依つて血液循環閉鎖の結果、体内毒素を驅除する白血球不充分の爲め毒素が終始体内を循環し比較的胃し易い部分即ち肩、腰、關節等に止り然次局部を浸害して痛みを感ずるのである故に此種惡性病原を一掃するには先づ血液循環を活潑にし同時に血液内に存在する毒素を減ず百發百中の本劑『痛快』を服用せられよ

性慾增進藥　强精
主効　精力增進、神經衰弱、ヒステリー、不眠、健忘、根氣衰失、倦怠、營養不良、頭痛、陰萎、早〇、夢〇、遺〇、甲狀腺腫
藥價　一週間分　二弗五十仙　三週間分　七弗　一ケ月分　十弗
本劑は体質強成の原素を含有する新藥にして血液の構成率を高め人体各機能の活動を旺盛ならしめ各機能の動作を敏活健全ならしむ然に生殖腺の内分泌を促進せしめ老人をして常に若返へらしむる理想的强壯劑なり
◎各地有名藥店又は商店にあります　◎萬一品切の節は直接御注文下さい

十字
各科專門醫
無料紹介通辯
大阪藥店
桑港ポスト街一五九四　電話ウエスト三四七四

印章彫刻
圖案作製
北米の
五車堂
1698 Post Street,
San Francisco.

羅府東一街三一八
相馬茶店
234 E. 1st St.,
Los Angeles, Cal.
Tel. Tucker 7990

羅府東一街二一四
赤堀法律事務所
P.O. Box 719, L. A.
電話 TUcker 8684

羅府日米新聞
電話 TU八九五〇 業務部
FA五〇九六 編輯部
鮮魚一切
牛豚鶏肉類新鮮豊富
O.K魚店
羅府東一街三一八
電話タッター一九九六

◇羅府著名洋服店◇
何んと云つても日本人は日本人向の型で
奈古洋服店
南サンピードロ街一一五
電話（MU）九七〇三
門脇洋服店
東一街二三三一ま
電話（MU）三五九〇
松浦洋服店
南サンピードロ街一三三
電話（TU）六四五七
日本洋服店
南メーン街二五七
電話（TU）五一一〇
サンライス
山田
東一街二四一
電話（VA）九三八四
安倍法律事務所
法學士 安倍俊吾
羅府ウエラー街一一八（ホテルパレスホテル）電話MUクス六六
民刑法律事務移民事項
赤名法律事務所
富尾ビルヂング十二號室
赤名 精一
電話フェーバー（FA）四七四二
羅府東一街三羅府街の角
大觀出身
ドクター
片岡正子
片岡眼鏡店
視力檢定及矯正
ダイヤモンド寶石類貴金屬
装身具、時計
片岡時計店
羅府東一街三〇一
電話バンダイ（VA）六六二四

フレスノ【六日】

影山江田兩人の墮胎罪嫌疑豫審

檢事局側の立證人に黃青年とベッシー孃

義人支那娘ダンヌット、ルイの死にからまる故殺、墮胎兩罪嫌疑被告影山正三氏、江田鉾野夫人の豫審は本日午前十時電話審理にて開かれ檢事補シチュワード氏はルイの情夫黃青年に對する影山、江田兩人と同謀訴を却下し同青年を州の證人として立證せんとしたが報告のとほり同青年はルイの情夫ニ―六十弗にて買收されベッシー孃は行方不明となり證人として立證出來ざるに付檢事は午前中二時間にわたり徹底したが結局

サクラメント【七日】

美以派年會出席者歡迎晩餐會

井木夫人の妙なる獨唱　奥江七十三翁謝辭もある

太平洋沿岸諸國聯合美以教會第三十一回の年會は去る三日より當市に開催中なるが昨日午後六時より櫻府美以教會では各地方より出席教役者並びに代表者をもてなすべく晩餐會を催し出席者キヨ名の客八十名に上り第一番町牧師の講じて食事に入り第一番町牧師の講じて食事に入り第一番町牧師の講じて食事に入

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 10,995. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., SUNDAY, JUNE 8, 1930.
Copyright 1930 By the Japanese American News
Per Year $11.00 Per Month $ 1.00

LABOR DEPT. GRANTS MAN STAY RIGHT

Japanese Auto Buyer Wins Staying Right in America

Special to The Japanese American News

LOS ANGELES, June 7—A Los Angeles produce man, Katsumi Horikawa, has just been notified that he has won his appeal to the Labor Department. He is not only permitted to stay in the United States indefinitely, but can call his wife and children from Japan.

Mr. Horikawa came to San Francisco from the Fukushima Prefecture in October 1926. His passport vise stated that he was working for the Fujimoto Auto Company and had come to America to buy automobiles. Therefore, he was an international trader and there would be no limit to his stay in America.

Upon his arrival in San Francisco, he was asked by immigration officials as to when he expected to return to Japan. He gave his stay as approximately one year, and was allowed to land as a temporary visitor.

Shortly after that the Fujimoto Company went bannkrupt and Mr. Horikawa was forced to change his calling. He became a commission merchant dealing in vegetables.

His one year time limit was soon up and he was arrested last February. Assisted by the legal advisors, Nakamura and Boen, he appealed to the Labor Department.

The Labor Department's reply in granting him the right to an indefinite stay in America, as well as the right to call his family from Japan, was based upon the ruling that the Labor Department has no right to change vises.

An establishment of this ruling is big news for many Japanese in America today and in the future for it will be a means of salvation for many a Japanese business man.

YMCA JAPAN TOUR

The Southern California division of the Y. M. C. A. has chosen eleven American youths to go on a good will voyage to Japan on the Taiyo Maru June 9. Under the leadership of M. Waterman, the boys will visit not only Japan, but also China, Korea and Manchuria.

At San Francisco Governor C. C. Young will be a host at a special banquet when he will present each of the boys a certificate designating them ambassadors of good will.

The members of the party are upperclass high school men, high school graduates and junior college men. They will sail for home on the Chichibu Maru on August 25. While in Japan, they will be guests of the Japan Y. M. C. A.

LECTURES ON ORIENT

Rev. Kojiro Unoura of the Christian Church is now making plans for a summer course in Oriental civilization for the Japanese young people of high school and college age. Dr. Harvey H. Guy, scholar in Oriental civilization and a student of Oriental philosophy and religion, has consented to deliver a series of lectures in the course.

GARDEN GROVE HI GRADS

Sadako Saiki and Narihisa Ida, two Japanese students at Garden Grove Union high school, received their diplomas on Friday evening, June 6.

Japanese Fishermen in Plea for Change of Russo-Japan Pact

TOKYO, June 7—(UP)—A petition demanding complete revision of the existing Russo-Japanese Fisheries Treaty, was submitted to the recent session of the Imperial Diet. The petition bore 1,158 signatures and was presented by Sakumi Sakamoto, president of the Chamber of Commerce of Hakodate.

The fishermen charge that recurrent troubles in the fishing grounds are the direct result of faulty clauses in the treaty and demand a new agreement which will prevent encroachments of Russians on territory hitherto fished by the Japanese, will recover grounds already lost by such encroachments and will allocate to Japan at minimum prices the lots which were not taken this year due to the increase made in the upset price by Soviet authorities.

Ball Games in San Jose and Alameda Carded for Sunday

The Bay district Japanese baseball team will enter its sixth week of lively contest for championship this Sunday when two games are reeled off respectively in Alameda and San Jose.

The Showa Club will cross bats with the Alameda Taiiku at the latter's home ground, while San Jose Asahi will encounter Oakland Merritts at the Garden City.

Both games are scheduled at 2 p. m. These four leading teams of the Bay region will invade Southern California in four weeks to meet the L. A. Nippons and other leading Southern California nines.

TO TRY HOP FROM NIPPON

Seattle Airmen Seek Prizes From Japan and America

SEATTLE, June 7—(UP)—Gerald Smith and John R. Allen are going to try to fly from Tokyo to Seattle, they said today. The statement followed previous flat denials by the pair that such a trip was proposed.

They will leave Seattle on the S. S. President Taft June 28 for Yokohama, they said.

The two will seek $25,000 offered in Seatle for the first non-stop flight from Japan to Seattle and also will seek $50,000 reported to have been offered in Japan.

Their plane will be of all metal, a 450 horsepower Thaden.

Smith has been a flyer since 1915 and has had 6,000 hours of flying. Allen has been flying since 1921.

Smith is married and has a daughter in high school. He flew along the Aleutian Islands for the first patrol two years, and they will follow that route in coming down the coast on the circle.

Allen has been a resident of Seattle for about three years. His parents reside at La Grande, Ore. He served as a lieutenant in the World War. Smith was a flying instructor during the war.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

BIRTHDAYS—June 7th, Tsutomu Fukuda, George Nagatani, Fannie Kawamoto, Ben Takahashi; June 8th Gladys Teranishi, William Agawa, Rose Shizuko Sakaeda, Teruhiko Masuda.

Is your school out? If it is, please send us some letters!

We are beginning today a letter from Shizue Onishi, R. F. D. 1, Paul Idaho. And it is the only waiting letter, except two or three that we cannot print until the question that we have asked have been answered.

Dearest Obasan,

Have you heard of the National Spelling Bee Contest? This was the first time Idaho had ever entered. I was the Paul School champion and runner-up of Minidoka County. I got a School Certificate and a silver medal for spelling. I hope some others of our members got to be champions and runners-up.

(Congratulations! We are very proud of you!—Obasan.)

(We know that some other members have done splendid school work. We have read of some on this page. Congratulations to all of you who have TRIED HARD. That is the big thing. This letter continued next time.—Obasan.)

PRAISE GIVEN FISHER WHO SAVED 2 MEN

Japanese Deed Stirs Appreciative Story in 'Carmelite'

Special To the Japanese American News

MONTEREY, June 7—In a story fraught with charm of style and beauty of sentiment, the Carmelite, a literary journal for the artist colony, lauds the heroic efforts of a Japanese who rescued two Americans off Point Lobos, near Carmel.

Here is the story in full:

In a flimsy fishing shack in the lee of Point Lobos, a family of Japanese live from the sea.

The men dive for abalone and fish for rock cod; the mother and younger children help with common tasks. Life is a constant struggle against hardship. Every hand must do its share in the daily effort to survive. Last week a skiff overturned in And all do—calmly and bravely. heavy seas offshore. The tragedy of three deaths is relieved only by the heroism of these same Japanese, who manned a small boat and rescued two men of another race. They did their task calmly and quietly, risking a similar fate themselves.

And a few days ago Ben Wetzel, one of the rescued men, drove through the Lobos toll-gate to stop at the house of the Japanese fishermen. He walked up to the open door and asked for the men who had saved his life. Smilingly they appeared, and smiling they shook hands—but they became very serious and protesting when Wetzel tried to make them take a roll of ten dollar bills. Utter refusal. Their code of honor did not include taking money for saving a man's life. Perhaps Wetzel offered them a hundred dollars—perhaps a thousand—maybe more and maybe less. His every attempt to make them take the greenbacks that he proffered met refusal.

He held them out to an old woman. She would not take them. He pushed them into the pockets of a young boy, out they came—and back to Wetzel. In desperation, he tossed the money into a corner of the room, and raced for his car—the old woman caught him before he reached it, and made him take the roll back again.

Wetzel walked back to the house. He was determined to do something to show his gratitude.

"I have five acres of land—good truck land," said Wetzel, "which I want you to use. I want to give you a free lease on it for twenty years."

"Maybe sometime, not now," was the answer. "Japanese not take gift for saving life."

The offer remains open.

The Carmelite commends the foregoing to the attention of the organizations which are visibly perturbed at the prospects of Japanese being placed on a basis of equality with other aliens in regards to admission to these United States.

'Long Last Measles! Long Last Vacation!' But School Suffers

Special to The Japanese American News

CLOVIS, June 7—It looks like the school children of this district are having a longer vacation than those of other regions.

The Clovis school was announced closed until further notice due to an epidemic of measles, which recently flared up in this vicinity.

The Japanese language school is still having its sessions, but the attendance is reported low.

Granddaughter of Emperor Meiji, Princess Kikuko Asaka, Is Trothed to Marquis Nabeshima's Successor

Engaged

Princess Kikuko

Special to The Japanese American News

TOKYO, June 7—The Department of the Imperial Household has just announced the betrothal of Princess Kikuko Asaka, eldest son of Marquis Nabeshima.

On her mother's side Princess Kikuko is a granddaughter of the late Emperor Meiji, for her mother, Princess Nobuko, is the eighth daughter of Emperor Meiji. Princess Kikuko is now taking a post graduate course in the Peeress' School where she won attention by her ability to compose excellent "uta" like her memorable grandfather.

Princess Kikuko is nineteen years old and was born in September 1911. Marquis Nabeshima's son is twenty three.

'YOUR MENTALITY IS BELOW NORMAL'—TELL THE JUDGE

Aoki at Liberty Today Following Arrest on Fakir Charges

A local Japanese psycho-analyst, George Aoki of 1759 Post, Street gave a scholarly demonstration before the judge in the local police court Saturday. He was charged with violation of the city ordinance on fortune-telling. The decision was suspended for thirty days.

A little frail looking young American entered Aoki's office at 1759 Post street about five o'clock Friday evening and asked for psychological analysis. He was in great trouble on account of a woman, the young man told the psychologist.

"I advise you not to associate with women," the Japanese analyst told him directly. "Your mentality is below normal. Also, you lack self control."

Then the young man stood up, little nervous, and opened up his coat and revealed himself as an officer of the law. The Japanese stood there calm. He was arrested for the violation of the city ordinance 648 N. S., but was later freed on twenty-dollars bail.

His trial was held Saturday morning and the decision was suspended on ground that the Japanese is not practicing fortune telling, but is in business of analyzing character psychologically.

4 Japanese Students Will Graduate From Modesto Jr. College

Special to The Japanese American News

MODESTO, June 7—Four Japanese students will graduate from Modesto Junior College at a ceremony to be conducted at the local theater on the evening of June 12.

The list includes Tadao Yonezu, Masao Yoshizu, Taro Sato, and Chu Takeda.

Takeda is a well known graduate of Waseda University of Tokyo, where he took active part in school activities.

GIRL GIVES GRAD TALK

Miss Yukawa, Visalia Lass Rewarded for High Scholarship

Special to The Japanese American News

VISALIA, June 7—Another Japanese girl, Miss Tokiko Yukawa, popular Exeter High School Student, was given the honor of delivering the farewell address as veledictorian of her graduating class. She gave her oration on Thursday night in the auditorium of the local high school. The girl headed her class in scholarship for the entire four years.

Placer to be Scene of Japanese Track Tourney on June 15

Special to The Japanese American News

PENRYN, June 6—With a record number of scantily clad athletes entered in the events, the second annual Placer County Japanese track and field meet will take place on Sunday, June 15, at Placer Union High School from 1 p. m.

Three clubs, Newcastle Y. M. E. S., Loomis Y. M. C., and Placer Y. M. A., will fight it out in class A or unlimited division. The B division which is open for the boys of grammar school age, will be contested by Newcastle, Loomis, and Penryn youngsters, while girls of Auburn, Newcastle, Loomis and Penryn will vie in the girl's special events, which include 50 yard dash, 75 yard dash, 100 yard dash, broad jump, high jump, baseball throw and relay.

It is hoped by the committees in charge that the boys and girls will establish creditable records, in which event they will be sent to compete in the annual J. A. A. U. track and field meet next season.

Among the leaders who met at the Placer Y. M. A. to discuss details of the meet were M. Furutani, L. Oki, Herbert Tokutomi, Marcel Kawada and Thomas Tayama. The meet is being sponsored jointly by the young peoples organizations in Placer County.

The events:

GIRLS EVENTS—50-yard dash, 75-yard dash, 100-yard dash, broad jump, high jump, baseball throw, relay.

CLASS "B"—50-yard dash, 75-yard dash, 100-yard dash, 330-yard run, 660-yard run, broad jump, high jump, 8-lb. shotput, relay.

CLASS "A"—100-yard dash, 220-yard dash, 440-yard dash, 880-yard run, broad jump, high jump, 12-lb. shotput, discus, relay.

AS I RECALL

By AN OLD TIMER

Yesterday twenty years ago was Monday, and today as a logical sequence it happened to fall on Tuesday. But the days of the week have no significance in the following stories I am supposed to write from my brilliant memory. I said, it just to prove to you, my most patient readers, how things register well in my mind and how logical my thinking is. Well, now, wait, what was I saying, and what was I proving? Well, that, too, has no significance in my stories.

Patience, please!

Labor Reports Controversy

Oh, yes, I remember now. The California State Labor Bureau issued the reports of the investigation made of the conditions of the Japanese labor in this state in which the labor officials commented favorably and even went a little further and praised the Oriental labor here. Then, twenty years ago today, one Mr. Bell, who did "also-ranning" in the gubernatorial race in those days, came out with statements rebuking the state labor reports on the ground that they were made by Mr. McKenzie, the labor chief, who was connected with the Southern Pacific which was in favor of the Japanese immigration.

Pioneer Lunatic Goes Home

A forty-five year old Japanese, one Hikogoro Obara, who came to this country in 1894 sailed for Japan twenty years ago this morning on the T. K. K. steamer Korea Maru in a miserable condition. He did not know where he was going. He kept on muttering some strange things as he was placed in the ship's specially constructed cabin by the Rev. Terazawa of the Baptist Church and a few others who accompanied him.

Sacramento Seinen Picnic

Twenty-five members of the Sacramento Seinen-Dan had a most glorious day of their life today, twenty years ago. They went on a boat-ride which carried them fifteen miles up the Sacramento river from the M street bridge. Sumo, gekken, and other events were thoroughly enjoyed by the Seinen-Dan in the afternoon, and in the evening a big "blow-out" was held at the Hinomaru.

Petty Robbery in Sacramento

Iwatachi Hotel on M street was robbed of fifty dollars this morning twenty years ago for the third time. Three days before, forty dollars were stolen, and ten days before, sixteen dollars. The Japanese proprietor did not report any of the ransackings to the police.

Those were the days when Irish policemen thought the Japanese community was the refuge for the jail-birds.

Marysville Celebration

The Japanese Association had a most distinguished visitor on this date in the person of Attorney Johnson of the Marysville Chamber of Commerce. He cordially invited the Marysville Japanese population to participate in the Fourth of July celebration. The Japanese were tickled to death at this invitation.

'GOODYE S. F. HELLO TOKIO HERE WE IS!'

S. F.-Tokyo Air Line Costly, But Certain Time Saver

Special to The Japanese American News

TOKYO, June 7—"Hooray! A two weeks' vacation! Let's take a trip to Japan!"

That's what people will be saying soon, for a group of leading business men in Japan are planning to open an air line between San Francisco and Tokyo.

Yesterday evening the first meeting was held at the Kogyo Club at Marunouchi, Tokyo. According to their plan, the company will use three Zeppelin style airships carrying 40 passengers each. The company is starting with a capital of 120,000,000 yen.

It is planned to open the line about August or September of next year. If the results are good, another line to Paris will be started.

But alas and alack! The fare will be 1,800 yen or $900, and that isn't a round trip, either.

SHARK BITE KILLS UENO

Tetanus Germ Sets in Wound Inflicted by Seven-Foot Fish

Special To the Japanese American News

SAN DIEGO, June 7—A Japanese fisherman, Sannosuke Ueno, 25, died yesterday from an affliction of tetanus, resulting from a shark bite suffered recently. While on his maiden voyage on the fishing vessel owned by Tokunosuke Abe, the young man found his net entangled by a seven-foot shark. He fought the shark with a gaff, when suddenly it leaped up and bit off Ueno's right hand.

Ruler's Guard Plans Vagabond Journey as Nippon Don Quixote

TOKYO, June 7—(UP)—After 18 years of honorable, and on one occasion, heroic service with the Imperial Police, the force designated to guard the Emperor and his palaces, Yaspshi Sano, 43,, has decided to turn a vagabond—but a vagabond with a purpose.

Except for the fact that he will seek out friendly human opponents and not windmills to fight, Sano might win the title of a Japanese Don Quixote. Being an expert in the ancient art of Shinai (fencing with bamboo swords) he intends to wander throughout the country, stopping wherever he finds another expert at Shinai and matching his skill with the opponent for the general betterment of the manly art.

Having saved sufficient money to pay his way, the former policeman has placed no limit on the time of his wanderings nor has he mapped out his course, other than to visit the graves of his ancestors. For the rest of the time he will wander from city to city and village to village, stopping wherever he finds a worthy opponent.

The policeman gained high praise from his superiors back in 1923. A notorious criminal had scaled the gateway to the Imperial Palace compound and was creeping across the sacred territory toward the Emperor's quarters, when Sano captured him after a fight.

Japan Great User of Electric Light, Tokyo Survey Shows

TOKYO, June 7—(UP)—Lighting by electricity has taken a strong hold on Japan, a country where many economic conditions have been unchanged for hundreds of years. A survey conducted by the government shows that there were 33,919,000 electric light bulbs in use at the end of 1929. Tokyo led the list of users, with 105 bulbs per 100 persons.

JAPAN SENDS POLICE BODY

Japanese Thousands in Tsinan Region Endangered

Special to The Japanese American News

TOKYO, June 7—The Government decided today to dispatch an army of civil police to the Shantung district instead of a regular army to protect many Japanese living in that war zone.

Government officials indicated today that they were apprehensive about the situation in Tsinan, China, where 2000 Japanese residents are endangered by an impending attack by Shansi insurgents, who are fighting the Nanking Nationalists.

It is recalled that Tsinan was the scene of outrages in May, 1928, when the victorious Southern forces captured the city and brutally murdered thirty Japanese. The Tanaka government's policy of dispatching Japanese troops to Tsinan then was criticized by the present government party. Hence, political observers now point out that Premier Hamaguchi's problem is most difficult, for he must protect the Japanese in Tsinan without sending troops.

Japan Program to be on Air Via KRWO on Sunday Night 9 p. m.

Special to The Japanese American News

OAKLAND, June 7—Japanese vocal and instrumental numbers will feature the Japan Night program to be offered by the KRWO on Sunday night between 9:00 and 10:00 o'clock.

The program follows:

1. Spanish Serenade—T. Fukushima, T. Suzuki, M. Suzuki (Harmonica trio)
2. Sumiyoshi—Mrs. S. Miyaki ,voice, Mrs. H. Fujita, lute (A Japanese Ballad)
3. Hototogisu (the Cuckoo)—Mme. Yamamoto (1st koto); Miss Midori (2nd koto) (Japanese Instrumental Duet)
4. Tsubosaka-dora.....T. Yasuda Accompanist .....Mme. Takemoto (Japanese dramatic vocal entertainment)
5. Sermon .....Rev. Y. Tonomura "True and False Prophet"
6. Japanese Ballad—Mrs. H. Fujita, voice; Mrs. S. Miyaki, lute.

Privy Council to Meet in September for Treaty Review

Special to The Japanese American News

TOKYO, June 7—A session of the Privy Council will be called in September for discussion of the London Treaty. Reijiro Wakatsuki, Japan's chief delegate to the London Conference, will be back by then, and the return of cooler weather is expected to expedite matters. Plans for completing national defense according to the London Treaty will be submitted at this session.

NEW EDUCATION—LAW SIX

By GLENN FRANK

This week I am listing some of the laws that seem to me to underlie a thoroughly modern education, discussing one of these laws each day.

The first law, discussed Monday, is that we learn by action rather than by absorption; the second law, discussed Tuesday, is that learning is specific rather than general; the third law, discussed Wednesday, is that the best things to study at any given time are things that are most important to our life and work at that particular period; the fourth law, discussed Thursday, is that the best time to study anything is when we fully realize that we need to learn it; the fifth law, discussed Friday, is that students are not alike.

The sixth law is that, since college life and human life are short and it is impossible to learn everything, we should study the things that will most directly minister to our efficiency and happiness.

The college curriculum has grown through the generations by accident, accretion, and accommodation.

I doubt that any group of intelligent men would, if they had a clean slate before them and their memory of the existing college curriculum were wiped out, create anew the college curriculum as we now know it.

A study may be good without being good enough to spend our college years in mastering.

Now that we know we cannot get training for life by some magically automatic transfer of training from the study of just anything—whether Latin, Greek, mathematics, or what not—we realize that it is important intimately related to the efficiency to select for study in college things and happiness of our lives.

We cannot prove that the study of just anything gives us training for effective and happy living.

We cannot prove that a college education guarantees a big income.

We cannot prove that a conventional education will make us happier men and women.

Most of the old arguments for college education are in the ash can.

And so the new education faces the fact that what we study in college must be justified by its rather direct relation to our needs.

U. S. MANDATE IS PUT OFF IN EDITOR CASE

Kumanomido Case Won Again Before Supreme Court

The Government has procured another order staying issuance of mandate until and including July 6 in the famous Kumanomido case in which the Japanese won from the Federal Circuit Court of Appeals a decision upholding the right of Mrs. Yoshiko Kumanomido, wife of a Los Angeles newspaper editor, to enter the United States by authority of the Japanese American Commercial treaty as non-immigrant under the Immigration Law of 1924.

The stay of mandate simply means that the Government has reserved its right to appeal the case to the United States Supreme Court for another thirty days.

Geo. J. Hatfield, U. S. attorney, made the application, which was granted by Justice Frank H. Rudkin of the Circuit Court.

The Circuit Court of Appeals' decision in the Kumanomido case, handed down on April 8, contains the following highlights:

1. The provisions of the Japanese American Commercial treaty of 1911, enabling a Japanese subject to carry on trade, wholesale or retainlbgk on trade, wholesale and retail, in the United States, not only cover international commerce but domestic trade as well.
2. The right of the wife of a treaty merchant to admission is not questioned.
3. That the publisher of a newspaper who manufactures and sells newspapers in engaged trade within the meaning of treaty is clear.
4. The right of an editor, employed by a publisher, to enter the United States is vouchsafed in the treaty which expressly provides that the Japanese subject shall have the right to employ agents of their choice incident to or necessary for trade.

3 Salinas Japanese Girls Get Diplomas From High School

Special to The Japanese American News

SALINAS, Jun 7—Three Japanese honor graduates, in company with eight others, received the applause of one thousand people when they were presented to the audience at the commencement exercises of local school, held at the local California Theater on Thursday afternoon.

These Japanese girls, who have attained exceptionally good marks during their school career, include the Misses Teruko Urabe, Tsuyuko Abe, and Toshiko Nagano.

Japan Army Minister Will Retire Shortly

TOKYO, June 7—It is reported that one of Japan's most influential men, General Issei Ugaki, Minister of the Army, will resign shortly due to a long standing ear trouble.

General Ugaki, has had several operations but the trouble persisted. Recently he atteded a special meeting which caused a recurrence of the ailment.

It is said that Ugaki wishes to retire at an early date so as to give his successor time to consider two important issues looming up in the near future. One is the making of the budget, and the other is the question of army limitation.

Alleged Salvation Law Suit Scandal Reported Settled

Private settlement marked the disposition of two local law suits, both instituted by Jintaro Onda, former officer of the Sacramento Japanese Salvation Army corps, against respectively staff Captain Masasuke Kobayashi, head of the local Japanese Salvation Army, and Hisashi Furusho, local Salvation Army officer.

The first suit was for the recovery of $1765, alleged to have been placed in the keeping of Capt. Kobayashi and not returned. The second was for the recovery of $900, alleged to have been placed in the keeping of Furusho and not returned.

Livingston Japanese Home Ruined by Fire

LIVINGSTON, June 7—One building was swept to ashes and several others were threatened when the kitchen building, a separate edifice from the home proper, owned by Hachizo Hamaguchi, caught fire on Wednesday afternoon.

Fanned by strong north winds, the conflagration for a time threatened to spread to the seven structures in the vicinity. The neighboring Japanese residents rushed to the scene and helped to extinguish the flame.

The residence proper was at no time in danger. The loss is covered by insurance.

THE KALEIDOSCOPE

By SHIN SHU LOW

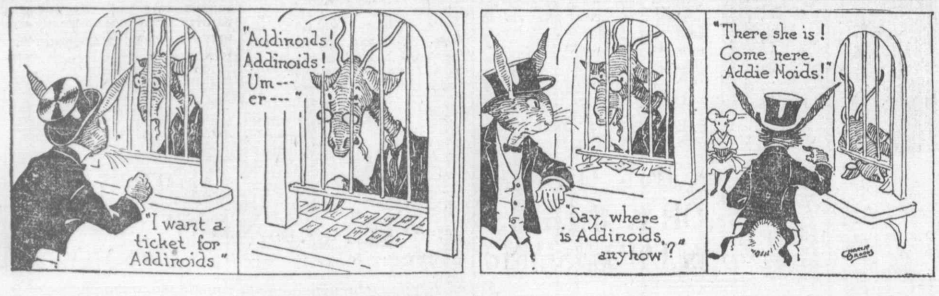
The so-called modernized women prefer pantaloons to their traditional skirts, thinking that it is the first step in the emancipation of their sex. Very well, let women wear swallow-tails.

—||— —||—

More women drink now than they did before the 18th Amendment which laid the 1st flagstone of a path that will eventually lead to the complete emancipation of the feminine sex.

—||— —||—

Women are trying their hands on in almost all **fields of human endeavor.** And they are puffed up. They seem to feel triumphant in decreasing the area of the masculine endeavor. It is very sweet of them.

—||— —||—

Many men give big hands to these so - called emancipated women; but most men don't give a rap about them. It is in such indifference of man that the value and worth of masculine sex is observed. No woman even if she were to wear a pantaloon, could assume such a manly attitude of transcedental indifference.